



遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3-1-3
☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443



原発再稼働ストップ

自民・公明-参院でも少数に。日本共産党は3議席にとどまる残念な結果

共産党への
支援に感謝し

公約実現に向け全力尽くす



7/20東京選挙区で3選した吉良よし子さんを囲んで



7/20初当選の高良さちかさん(前列中央)

参議院選挙 全議席確定

7月20日、参議院選挙の全議席が確定しました。

自民・公明少数に追い込む

日本共産党は、物価高で苦しむ国民の生活の安定を求めて、物価対策に無策な自民・公明政権の転換を求めて奮闘しました。

消費税は導入後、一貫して廃止を要求してきた日本共産党の主張が、この参院選では自公を除いて他の多くの党派も主張するなど大きな変化となり、自民・公明両党を少数に追い込む力になりました。

日本共産党は後退

自民党政治に正面から対決し、裏付けある財源を示して選挙をたたかった日本共産党は、比例代表選挙の得票286万4千票、得票率4・84%を得ましたが、改選4議席から2議席に後退しました。前回参院選の361万8千票(6・82%)、昨年総選挙の336万2千票(6・16%)から、後退する結果となりました。

東京選挙区で吉良よし子候補3選、沖縄選挙区でオール沖縄の高良さちか候補が初当選

選挙区選挙では東京で1議席確保するも、京都、埼

玉で現職議席を失う結果となりました。

「参議院選挙結果について」

日本共産党中央委員会
常任幹部会の声明(要旨)

「改選7議席から、比例2議席、選挙区1議席、合計3議席に後退し大変に悔しく残念な結果です。日本共産党をご支持いただいた有権者のみなさん、猛暑のなか大奮闘された支持者、後援会員、サポーター、党員

のみなさんに心からの感謝を申し上げます。ご期待にこたえる結果を出せなかったことについて、お詫びを申し上げます。党内外のご意見を受け止め、次の中央委員会総会でしっかりと教訓を引き出し、次の国政選挙のたたかいに必ず生かす。捲土重来を期す決意です。

一方、自民党の補完勢力や、外国人への差別を売り物にする排外主義・極右的潮流が議席と得票を伸長させるという結果となった

ことは重大です。

わが党は、補完勢力と排外主義・極右的潮流の危険性を直視し、人間の平等、人権と民主主義を守り抜く立場から断固としてたたかいます。

国民の切実な願いにこたえた運動をいっそう強めるとともに、綱領、規約、科学的社会主義、党史の学習を抜本的に強化し、どんな政治的風波のもとでも前進をちとることができ、質量ともに強く大きな党をつくる――このことを参院選の痛苦の後退から導く最大の教訓として銘記し、奮闘する決意です。

(全文は共産党のホームページを参照ください)

共産党が自主支援した打越さくら氏は再選を果たしました。

新潟選挙区打越さくら氏再選

